

待 陵 通 信 第 32 号

平成 26 年 6 月 4 日

(敬称略)

① 計報 平成 26 年 3 月 31 日以降に判明した方々 謹んでご冥福をお祈り致します。

11 理乙	七川 歓次	平成 26 年 4 月 21 日	芦屋市
20 理 2	松本 昭	平成 13 年 10 月 22 日	羽曳野市
20 理 2	本橋 信房	平成 23 年 12 月 26 日	河内長野市
20 理 3	松下 豊	平成 25 年 12 月 28 日	尼崎市

② 住居変更

13 理甲 蜂谷 謙一 〒 604-0044 京都市中京区御池通小川西下古城町 398
ロイヤルプラザ御池 802 電話 075-255-6120

③ 午餐会・懇話会

* 第 1 回浪高七日会（通算第 511 回午餐会） 26 年 4 月 7 日（月）正午～13 時 20 分
於 中央電気倶楽部 大食堂

出席者 17 理甲 2 松山敏彦・山本昭夫・19 理甲 3 三浦昭二郎・20 文乙池口金太郎
20 文乙城野伊一郎 21 文甲 1 真鍋孝三・文甲 2 露口佳彦・文乙富田三郎
21 理 2 武田晃世・前田泰敬・理 4 川島康生・22 理 2 松浦實・事務局 阪田訓子
以上 14 名

* 第 2 回浪高七日会（通算第 512 回午餐会） 26 年 5 月 7 日（水）正午～13 時 20 分
於 中央電気倶楽部 大食堂

出席者 15 理甲三木卓一・17 理甲 2 松山敏彦・18 理甲 4 高岸宗吾・理乙橋田進
20 文乙城野伊一郎・理 2 鶴岡誠・21 文甲 1 須川勉二・真鍋孝三・理 2 武田晃世
21 理 2 前田泰敬・22 理 3 井上達明・理 4 大路清嗣 以上 12 名

6 月の七日会は 7 日が金曜日で電気倶楽部会員の例会で貸し切りになるため

9 日（月） に繰り延べしますのでお間違いないようお願いします。

電気倶楽部のきまりにより、襟のあるシャツまたは上衣着用でお願いします。

④ 各地寮歌祭

* 連絡なし

⑤ 支部だより

* 関東浪高会

5 月午餐会 26 年 5 月 12 日（月）正午～14 時 30 分 於 新橋「かに道楽」

出席者 12 文乙平井廸郎・理乙出羽皎・16 理 1 清岡繁夫・19 理甲 2 武田聰光
19 理甲 4 藤田宏・20 文乙阪本亮・21 文甲 1 徳久俊彦・文甲 2 田中昂・中川種寿
22 文甲 1 近久達男・文乙龜田一彦 以上 11 名

冒頭、3 月 8 日の本部午餐会 Farewell Party の際の川島同窓会長による母校誕生の歴史についてのスピーチのコピーを参加者に配布、これは、平成 22 年 9 月の創立 85 周年記念祭で、川島会長からの挨拶の中で話があったものであるが、今回詳しく記述されているので、そろそろ同窓会活動も終焉が近くなっていることでもあり、記憶に留めて置くことも意義あることと考え、出席者に一読を薦めた。

当日の論議のテーマとして、昨今、国會議員の間でさかんに議論されている憲法解釈の見直しによる「集団的自衛権」の行使容認論について各自の考えを問うた処、尖閣諸島の有事は国難といえるが、戦時生活の体験者である我々は、戦争は絶対反対、中国崩壊論、日本衰退論など様々な意見が出て、焦点が拡散したような格好になったが、結局、要件限定による、「集団的自衛権」行使容認止むを得ないという方向のようであった。

* 阪南支部二木会

・ 第 355 回 26 年 4 月 10 日（木）13 時～13 時 45 分 於 堺東 割烹「新藤」

出席者 18 理甲 4 高岸宗吾・20 理 1 大塚穎三・理 2 鶴岡誠・21 理 2 武田晃世
6 文甲 遺岩根正尚 以上 5 名

昼食後、堺市役所 21 階展望喫茶「ミ・エール」に席を移し、ケーキセットを取り懇談元「本店 嶋川」店長の河中初代さんが合流

堺市内が一望できるはずが、春霞にスギ花粉・黄砂とPM 2.5が加わって、視界不良。新名所のあべのハルカスも現れたり消えたり、文字通りハルカにカスんでいる有様であった。先頃市役所玄関横に「O 1 5 7」犠牲者の追悼碑が建立されたので立ち寄った。

- ・第356回 26年5月22日(木) 13時~13時45分 於 堀東割烹「新藤」
出席者 20理1大塚穎三・理2鶴岡誠・6文甲遺岩根正尚
昼食後、前回同様堺市役所「ミ・エール」で歓談

⑥同期同級交歓

- * 21会(21回同期会) 第93回三木会 26年3月27日(木) 正午~14時
於 大阪第一ホテル 6F ランスロット
話題提供 理3 松岡賢吉 元ダイハツ工業
テーマ 「ダンスと健康」
出席者 文甲1穎川勉二・真銅孝三・文甲2田中昂(東京)・露口佳彦・文乙村田正孝
文乙富田三郎・理1小谷剛造・山田茂樹・理2武田晃世・前田泰敬・理3後藤業明
竹原登・玉井恭二・松岡賢吉・理4川島康生・中原充雄・西村順三 以上 17名
会合に先立ち、11時より今秋の21会旅行会について、真銅代表世話人と旅行会世話人(村田・中原・西村)、素案作成者田中(関東)、JTB東・新任和田が協議した結果、日程は10月7~9日の2泊3日、5~6月に案内状送付の方針を決定。
- * 21文甲1クラス会 26年4月17日(木) 11時30分 於 神仙閣
出席者 伊藤七郎・笠原芳光・梶谷亘・真銅孝三・坪井達雄・徳久俊彦(東京)
圓井孝一(徳島)・同好子・森太郎 以上 9名
- * 尋常科「泉石会」26年度例会 26年5月16日(金) 11時30分~16時
於 大阪マルビル 大阪第一ホテル 一次会 マーキス(II) 二次会 マーキス(I)
出席者 喜多舒彦・小山隆造・佐伯秀穂・斎藤顕・島雅昭夫妻・西岡邦夫・畠捨三夫妻
松山敏彦・三浦昭二郎・三角莊一・水田紀久・村田吉弘・山本昭夫夫妻・渡会信夫
(事務局 阪田訓子) 以上 18名
昭和18年(1943)尋常科修了後、今までに55名の盟友が亡くなった。今回、物故者名簿を作り、改めて亡き友を偲び、思い出を語って、その後黙祷を捧げた。
宴会は一つの長テーブルを囲んで始まり、喜多君から「老人の生活に役立つ簡単な医療」と、松山君から「待兼山についての考察」と簡単なスピーチ等があり、皆が心おきなく自由に話し合い、二次会も含め4時間余りも歓談した後解散した。

⑦運動部・同好会だより

- * 第59回浪高ゴルフ会 26年5月15日(木) 大宝塚ゴルフクラブ
参加者は、19理甲2米原宣夫・20文乙田中清・21文乙富田三郎・21理1小谷剛造
21理2丹波元吉・21理3後藤業明・21理4川島康生 以上 7名
好天に恵まれたが、難コースに苦しむ中、田中氏が僅差で優勝。
2位 富田氏、3位 米原氏、B.B.丹波氏、N.P賞は小谷、富田両氏。
次回 第60回は10月23日(木)同じく大宝塚ゴルフクラブにて、関東組も加えて盛大に挙行したいと考えている。奮っての参加を期待する。

■ご案内

- * 船場大阪を語る会 第171回例会ご案内
日時 26年6月14日(土) 午後1:30~4:00
会場 愛日会館 TEL 06-6264-4100 中央区本町4-7-11
アクセス 相愛学園の二つ西の筋、阪神高速の(旧西横堀川)沿いにあります。
最寄り駅は地下鉄 本町駅(御堂筋線、中央線・四つ橋線)
講師 松村博氏
昭和19年大阪市生まれ、北野高校を経て、京都大学工学部土木工学科卒業、大阪市役所に勤務され、主として橋梁建設を担当されました。橋梁に関する著書多数
演題 「今昔浪華八百八橋」
会費 1,000円(入会金、年会費不要)
連絡先 船場大阪を語る会事務局 三島佑一(22理2)
TEL 550-0014 大阪市西区北堀江4-12-10-609 Tel・Fax 06-6532-3094